

革新的 ICT スタートアップ支援

取りまとめ

「研究開発型 ICT スタートアップ支援プログラム」(総務省所管事業)

- ・ベンチャー企業やベンチャーキャピタルは本来自らリスクをとるべきであり、ベンチャーキャピタルは目利きとしての役割を果たさなければならない。国費の投入には公共の利益、資金調達において市場の機能が十分に働かないなど、相当程度の理由が必要であり、厳に慎重な判断が求められる。
- ・上記に加え、本事業は経済産業省・総務省の既存の事業との重複・類似性が見られることから、改めて新規に本事業を立ち上げる根拠は乏しい。
- ・研究開発の事業化について、総務省は自前で事業を実施するよりも、一本化を含めて、経済産業省を含む関係省庁との連携を強化していくという方向で、今後見直していくべきである。